

型成形による製品開発支援

【相手先企業】

童子窯

【目 的】

型を利用した製品を製作するために必要な原型を手加工した場合、曲線や曲面の形状を正確に加工するのは容易ではありません。そこで、型は NC 工作機械で加工しました。その型を利用した製品の開発を行うことをめざしました。

【内 容】

型の形状を利用した製品開発を支援しました。型成形に用いる型形状の検討は 3 次元 CAD を用いて行いました。また、型の加工は木工 NC 機械を用いました。型は曲線を利用する形状と、曲面を利用する形状を作成しました。

【成 果】

食器の縁取りを曲線形状に作成するために型の輪郭（曲線）形状を利用して作成しました（写真 1）。また、食器の内側に曲面形状を作るために型の曲面形状を転写して製品化（写真 2）し販売にいたりしました。

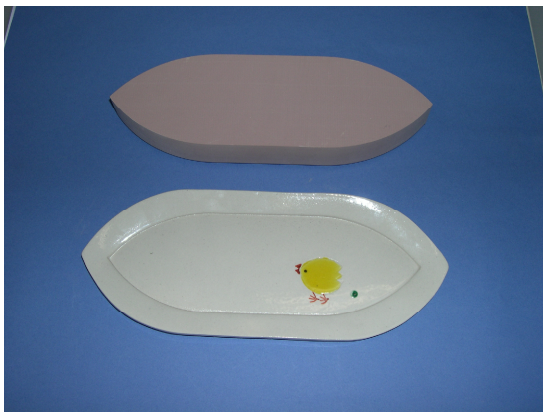


写真 1 型（上）と製品

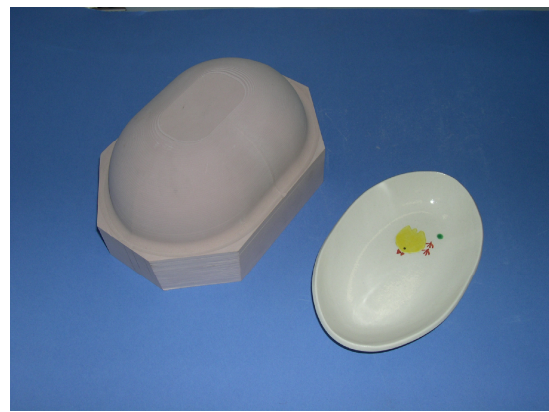


写真 2 型（左）と製品

基礎となった事業：試験研究指導費（平成 17 年度）

担当部署：窯業指導所 材料技術部門

産業連携室